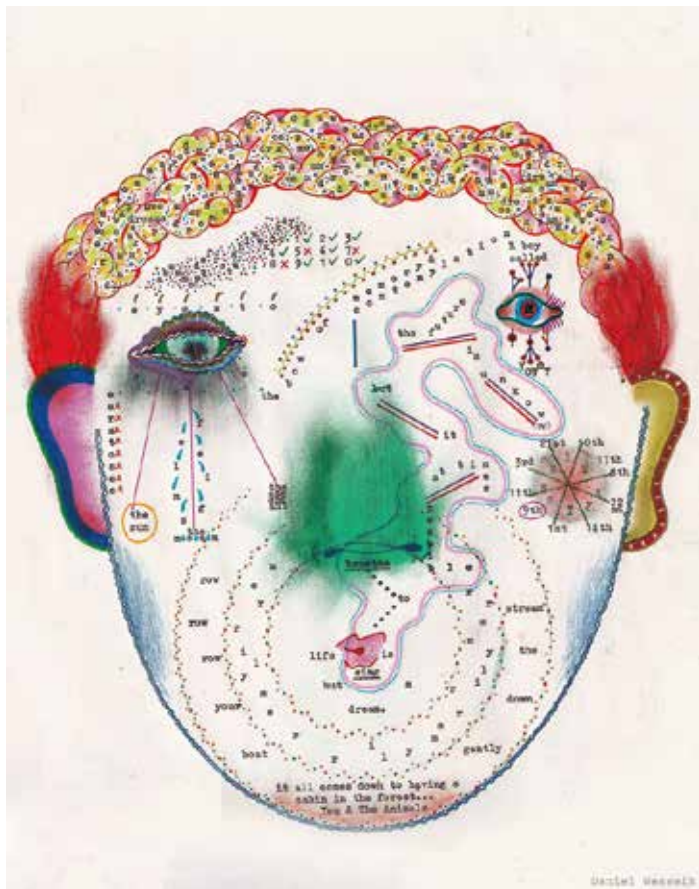


東広島市に出張!

H-AIRアニメーション上映会+ワークショップ「言葉と形で自画像を描いてみよう」

パソコンで描いた文字を切りはりしながら自画像を作っていきます。文字や絵画を使った自己表現の可能性を探求しましょう。



H-AIR(ひろしまアーティスト・イン・レジデンス)とは

アニメーション関係者を対象とするレジデンスプログラム「ひろしまアーティスト・イン・レジデンス」は、参加を希望するアニメーション関係者から募集を募り、選出されたアーティスト3名を広島市に招き、短期間の滞在制作活動等を行ってもらうことを通じ、招へい者のキャリア構築の一助とするほか、広島のアート・カルチャー環境を豊かにすることを目的としています。

ワークショップ講師



ダニエル・ウェセイク

イスラエル出身のビジュアル・アーティスト。現在はオランダ・アムステルダム在住。タイポグラフィ、アニメーション、イラストレーションなど様々な分野を交差して創作するユニークな作品が特徴的。作品は、人間の心理や精神性をテーマの中心としており、それら遊び心のある抽象的な語り口で表現。オランダをはじめ、世界中の映画祭、美術館、ギャラリーで発表されている。広島では、タイプライターを用いた絵画・アニメーション作品のシリーズを、日本語のタイプライターを用いて制作する予定だ。

申し込みはこちら▶



日時 7月28日(日)

● 第1部 | 13:00~13:30
H-AIR アニメーション上映会
(ブリット・ラース、ムン・スジン、ダニエル・ウェセイク)

● 第2部 | 14:00~16:00
ワークショップ 講師:ダニエル・ウェセイク
※作品は、ひろしまアニメーションシーズンの本番で展示される可能性があります。

会場 広島大学
フェニックス国際センター
ミライクリエ1階 多目的スペース

定員 第1部 | 定員:50名
(ワークショップ見学可能)
第2部 | 定員:20名

参加費 無料(先着申込順)

共催: 広島大学大学院人間社会科学部研究科教職開発専攻(教職大学院)

助成: 上映会ならびにワークショップは、JSPS 科研費基盤研究(B)「教科・領域の再編マネジメントの力量形成に関する学際的開発研究」(課題番号: 23H00970、代表: 永田忠道)の助成を受けた。

三井不動産リアルティ中国 PRESENTS
MITSUI FUDOSAN REALTY CHUGOKU

ひろしまアニメーションシーズン2024
HIROSHIMA ANIMATION SEASON 2024

2024 8.14wed-8.18sun 会場:JMSアステールプラザ ほか

「ひろしまアニメーションシーズン」は、2024年8月に第2回が開催されるひろしま国際平和文化祭メディア芸術部門のメイン事業です。環太平洋・アジア地域を中心に全世界のアニメーションが集う映画祭を開催し、広島を世界中の多彩なアニメーションを体験できる季節にしたいという思いを込めて、「ひろしまアニメーションシーズン」と名付けました。

豪華ゲストも世界中から来場する「ひろしまアニメーションシーズン2024」の最新情報は公式ホームページをチェック!
<https://animation.hiroshimafest.org/>



SNSも更新中!

@HiroshimaAnimationSeason
@AnimationSeason
@hiroshima_animation_season

お問い合わせ ひろしまアニメーションシーズン2024事務局 info@animation.hiroshimafest.org

